



このシンボルマークは、調和と循環を表す円の中にクヌギの葉(濃い緑色)、ため池群(水色)、棚田(黄緑色とツブキ色)が連なり、心が安らぐ美しい風景をイメージしています。

世界農業遺産 (GIAHS)

世界農業遺産とは、食料の安定確保を目指す国際機関「国際連合食糧農業機関」(FAO)が創設した制度です。グローバル化や環境悪化などの影響によって衰退の途にある伝統的な農業や文化、土地景観を守りながら、持続的な利用を図る、世界的に重要な農業地域を、次世代へ引き継ぐことを目的として認定しています。

現在、世界で24ヵ国78地域、日本では15地域が認定されています(令和5年7月現在)。

世界遺産との違いは？

遺跡や歴史的建造物などの「不動産」を登録・保護するユネスコ世界遺産(文化遺産)とは異なり、世界農業遺産は、次世代に継承すべき伝統的な農業の「システム」を認定し、保全と持続的な利用を図ります。

高雄池(国東町網井)

特集

この自然を 次世代へ 世界農業遺産 認定10周年

問農政課 農政係 ☎72-5167



写真

網井地区ため池群のネットワークシステム

高雄池は水稻の生育後期用として貯水する役割を担う。それまでの期間は、中流域の3つと下流域の2つのため池が補水し合い田畑に給水します。

ため池とクヌギ林のひろがる この風景は私たちの宝物

平成25年5月に開催された国際連合食糧農業機関(FAO)の国際会議において、国東市を中心とした国東半島・宇佐地域が世界農業遺産に認定されてから10年が経ちました。

国東半島・宇佐地域は、降水量が少なく雨水が浸透しやすい土壌という不利な生産条件下で、日本一の蓄積量を誇るクヌギ林と複数のため池を連携した用水供給システムや、それによって育まれた文化や景観、生物多様性の保全などについて、評価され認定されました。現在でもその知恵や経験は大切に守り続けられています。

今号の特集は「国東の世界農業遺産」。ふるさとの自然を守り、生かし、次世代につなげる取り組みや思いをご紹介します。先人たちの知恵と労力の結晶で作られた風景は、私たちの宝物です。

CONTENTS 目次

- | | | | |
|----|---|----|---------------------------------------|
| 2 | 特集 この自然を 次世代へ
～世界農業遺産 認定10周年～ | 21 | くにさきわくわくコラム/わたしの仕事 |
| 8 | 市からのお知らせ | 22 | 人権シリーズ/教育の里あらかると |
| 14 | くにさき情報ナビ | 23 | 図書館つうしん |
| 18 | 健康 週一元気アップ教室/私の達人な秘訣! /
くにさき国保だより | 24 | まちの話題TOPICS |
| 19 | 子育て 子育てカレンダー/私の宝物/ひだまり | 26 | お誕生おめでとう/お悔やみ申し上げます/
ひとのうごき/表紙のはなし |
| 20 | 相談 休日当番医/休日歯科当番医 | 27 | 週末、どこ行く? /SDGs |